

研究成果の実用化を志す
研究者、技術者、技術移転者等におすすめ

TEC 2018 テクノロジー・コマーシャライゼーション プログラム

科学技術をベースに
用途探索を行う実践的プログラム
受講者の募集

テクノロジー・コマーシャライゼーション プログラム

本プログラムは、大阪大学が保有する技術を基に、技術商業化の評価を行うツールである「テクノロジーアセスメント」を実践するプログラムです。2011年より、本学が実施しているG-TECの日本語版になります。TECは、より基本的な知識、ワークを主体とすることで、これまでビジネスに関する知識がない方が、高度なビジネス知識を要求するG-TECを受講するための導入的な位置づけにもなります。

大学発技術の商業化の難しさとして、

- 1) POC(概念実証)がとれていない未成熟な技術が多いこと
- 2) 進歩性のある技術であるため、誰が、どのように使うかわからないこと
- 3) そもそもニーズがあるかどうかかわからないこと

等が挙げられます。調査会社のデータを用いたセカンダリーリサーチではわからないことが多く、想定顧客に直接インタビューする等のプライマリーリサーチが必要になってきます。本プログラムでは、こうした手法を用いて、テクノロジーのアセスメントを行います。

研究成果の実用化を志す研究者、技術者、技術移転者等におすすめの実践的プログラムです。

■日程：2018年6月16日(土)～17日(日)(合宿)、6月29日(金)、7月13日(金)
(全3回：合宿を除き、18時～21時)

その他：基礎講義は、e-learningを予定

■場所：ホテルコスモスクエア国際交流センター(合宿)、大阪大学吹田キャンパス テクノアライアンス棟2階

■主催：大阪大学共創機構 産学共創本部 イノベーション共創部門・共創人材育成部門

■定員：16名程度

■募集期間：2018年5月7日(月)～ 5月25日(金)(締め切り若干延長中)

■申込方法：大阪大学共創機構 産学共創本部WEBサイトから



■スケジュール

	主な内容
6月16日(土)	オリエンテーション、 テクノロジーアセスメント手法の理解(STEP1～6)
6月17日(日)	
6月29日(金)	中間発表
7月13日(金)	講師によるレクチャー、最終発表

※一週間に一回程度、講師・メンター等による30分以内のコーチングがあります
内容は、変更する可能性があります

■テクノロジーアセスメント

手順	目的・マイルストン
STEP1	技術概要を理解。技術のアプリケーションとその製品の顧客価値を抽出
STEP2	先行技術・特許調査
STEP3	製品の潜在顧客とそのニーズ、競合製品分析
STEP4	製品のエンドユーザ、ライセンシー候補等を分析
STEP5	STEP1～4を通じて、仮説の構築・検証
STEP6	事業化ポテンシャルを提案

■講師チーム: 大阪大学共創機構 産学共創本部(松橋、加藤)

■審査: ベンチャーキャピタリスト等を予定

■費用

学生(他大学を含む)および大阪大学の教職員: 無料
他大学・公的研究機関等の教職員: 3万円
その他: 6万円

■受講申込・選考・免責事項

- ・エントリーはWEBサイトからできます。(http://www.uic.osaka-u.ac.jp/event/)
- ・エントリーによる選考を通じて受講者を決定し、2018年5月31日(木)ごろまでに受講の可否を連絡します。
- ・天災等やむを得ない事情により、一部のコースまたは全コースが開催されない場合があります。
- ・原則としてコースの全日程に参加ください。
事情により一部の開講日に出席できない場合は、事前に担当者に相談下さい。
- ・受講決定後、守秘に関する誓約書を提出いただきます。

■問い合わせ

大阪大学共創機構 産学共創本部 イノベーション共創部門 イノベーション企画室 (担当: 本田)
TEL: 06-6879-4206 Email: tec2018@uic.osaka-u.ac.jp
WEBサイト: http://www.uic.osaka-u.ac.jp/event/
〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2番8号
大阪大学テクノアライアンス棟 A201
アクセス: http://www.uic.osaka-u.ac.jp/access/